

令和 3 年定例会 3 月特別議会
総務企画常任委員会調査報告書

令和 3 年 3 月 26 日

総務企画常任委員会

総務企画常任委員会 活動状況

〔報告期間〕 令和3年2月1日～令和3年3月25日

日時	活動区分	内 容	頁
2. 1 (月) 13:00～15:00	協 議	■ 2月定期議会中における調査事項について ■ 2月定期議会に係る委員会報告書について ■ 予算審査特別委員会における副委員長の選任について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名	—
	所管事務調査① (議案調査)	《総務部》 ■ 登米市基金条例の一部を改正する条例について ■ 令和2年度登米市一般会計補正予算（第10号） ■ 令和2年度登米市土地取得特別会計補正予算（第3号） 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名 総 務 部 中津川部長ほか11名	—
2. 3 (水) 10:00～15:30	所管事務調査② (議案調査)	《まちづくり推進部》 ■ 指定管理者の指定について（石越高森公園（愛称名チャチャワールドいしこし）） ■ 令和2年度登米市一般会計補正予算（第10号） 《上下水道部》 ■ 令和2年度登米市水道事業会計補正予算（第3号） ■ 令和2年度登米市下水道事業会計補正予算（第2号） ■ 登米市上下水道事業運営審議会条例の制定について 《消防本部》 ■ 令和2年度登米市一般会計補正予算（第10号） 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名 まちづくり推進部 佐藤部長ほか6名 上下水道部 大柳部長ほか7名 消 防 本 部 鈴木消防長ほか6名	—

日時	活動区分	内 容	頁
2.22(月) 10:00～16:00	所管事務調査③ (議案調査)	《総務部》 ■令和3年度登米市一般会計予算 ■令和3年度登米市土地取得特別会計予算 ■長期財政計画について 《会計管理室》 ■令和3年度登米市一般会計予算 ■公正入札調査委員会の状況について 《まちづくり推進部》 ■令和3年度登米市一般会計予算 ■事務事業評価に基づく政策提言への対応について ■登米市商工観光振興計画の見直しについて 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名 総 務 部 中津川部長ほか11名 会計管理室 加藤会計管理者ほか5名 まちづくり推進部 佐藤部長ほか7名	—
2.25(木) 10:00～15:00	所管事務調査④ (議案調査)	《上下水道部》 ■令和3年度登米市水道事業会計予算 ■令和3年度登米市下水道事業会計予算 《消防本部》 ■令和3年度登米市一般会計予算 《総務部》 ■新型コロナウイルスに関する支援等について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名 上下水道部 大柳部長ほか7名 消 防 本 部 鈴木消防長ほか6名 総 務 部 中津川部長ほか6名	—
	協 議	《委員のみ》 ■委員会報告書について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名	—

日時	活動区分	内 容	頁
3.24(水) 10:00～15:00	所管事務調査⑤ (議案調査)	《まちづくり推進部》 ■令和2年度一般会計予算について ■第2次登米市空き家等対策計画(案)について 《総務部》 ■基金条例について ■令和2年度一般会計予算について ■令和3年度一般会計予算について 《消防本部》 ■令和2年度一般会計予算について ■令和3年度一般会計予算について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名 まちづくり推進部 佐藤部長ほか6名 総 務 部 中津川部長ほか11名 消 防 本 部 鈴木消防長ほか6名	—
	協 議	《委員のみ》 ■委員会報告書について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名	—

総務企画常任委員会 活動概要

○今期委員会のふりかえり

当委員会では、『入札・契約制度改革』、『地域公共交通』及び『下水道事業』を活動テーマと定め、所管事務調査等の委員会活動を行ってきた。

今期は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、様々なイベントが中止を余儀なくされ、観光誘客において大きな打撃となった。

また、新型コロナウイルス感染症に対応した災害対策についても、今後も継続して取り組みが必要である。

持続可能な行財政運営のもと、下記事項について、次期委員会でも調査・検討がなされるよう期待する。

《引継事項》

①入札・契約制度改革の検証

本市発注の建設工事において、官製談合防止法違反事件が発生したことを受け、公正入札調査委員会の機能強化と入札及び契約の過程、契約内容の透明性及び公平性の確保を目的として、第三者機関である入札契約監視委員会が設置された。

公正入札調査委員会では、特定の業者が長期にわたって受注していることに加え、各年度の応札状況でも次点の業者との入札額の差が小さい状況があるなど受注調整等が疑われる案件等について審議し、捜査機関への任意通報も行っている。

これまでの入札・契約制度改革について検証され、再び事件等が発生することのないよう、入札及び契約の透明性の確保と不正行為の排除に向け調査されたい。

②地域公共交通各種事業の進捗把握

市民の通院や買物、通学等の移動手段として、市民バス運行事業やデマンド型乗合タクシー運行事業等の交通対策事業が実施されている。

市民バス運行事業については、議会による事務事業評価の対象事業として調査し、政策提言を行っており、提言内容の検討がなされ、実施されているものもある。

また、デマンド型乗合タクシー事業については、新型コロナウイルス感染症の影響で、計画通りに実施できていない地域コミュニティ組織もある。

このことから、引き続き各種公共交通事業の進捗を把握し、地域住民の日常生

活に必要な交通の確保と地域内交流の促進に向け調査されたい。

③水道料金・下水道使用料検討状況の把握

水道・下水道事業は、企業会計の原則に基づき独立採算方式で行われるものであり、事業経営の健全性・安全性には、適切な水道料金・下水道使用料収入の確保が不可欠である。人口減少による収入の減少や、老朽化した施設の更新に多大な費用を要する中、財政基盤の強化を図るため、水道料金水準・水道料金体系、下水道使用料水準・下水道使用料体系等を見直し、令和3年度から水道料金・下水道使用料のあり方について検討がスタートする。

水道料金・下水道使用料等のあり方検討委員会も設置されることから、検討状況等を把握し、適切な水道料金・下水道使用料のあり方について調査されたい。

④保呂羽浄水場再構築事業の進捗把握

将来にわたり安全な水道水を安定的に提供するため、登米市水道事業経営戦略に基づき、保呂羽浄水場再構築事業が取り組まれている。

保呂羽浄水場は、本市給水人口の約85%に給水する命の基幹施設である。すでに築後40年以上が経過し、再構築についてはしっかりとした準備が求められる。一方で事業費は約66億円が見込まれる大事業でもあることから、有利な財源確保に努める必要があり、随時進捗状況等を把握し、調査されたい。

また、水道事業施設再編推進事業の採択要件である施設統廃合についても、併せて調査されたい。

⑤組織機構改編の効果の検証

将来にわたり安定した行政サービスを提供するため、効果的で実効性の高い組織への転換として、令和2年度に組織機構の改編が実施されている。

当委員会としては、所管部署を分離した商工業務と観光業務は、全体的な議論が進めにくく、同じ部署において一体的に展開されるべきであると感じている。

全体的な組織機構の改編の効果の検証について、調査されたい。

⑥高森パークゴルフ場の状況把握

高森パークゴルフ場は、オープン後に新型コロナウイルス感染症の影響により、本来の利用状況の経費や収益が把握できていない状況にある。

また、戦略性の高いコース設計のため、平坦な近隣市町村のパークゴルフ場と比較した場合、難易度が高く感じられていることから、当初計画していた利用者数から大幅に減少の結果となっている。

令和3年度から令和4年度は直営で管理する予定であることから、2年間で

コースの改善や芝管理等、様々な課題を整理し、指定管理へスムーズに移行できるよう、適正な管理運営に向け調査されたい。